

「簡易な施工計画」作成の注意点

総務省が進める「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化」により、徳島県電子入札システムでは、平成29年7月1日より一太郎ファイルの取扱いができなくなりました。

このため、総合評価（簡易な施工計画）申請書（様式2）の標準様式をワードファイルに変更しています。

平成29年7月1日以降に簡易な施工計画を「一太郎」で作成して申請する場合は、**PDF形式に変換**して申請してください。

なお、簡易な施工計画をワードファイルで作成した場合も、なるべく**PDF形式にて提出**するようにしてください。

商号又は名称：

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名： R8阿耕 耐震対策 一の堰 ゲート据付工事

評価項目	「品質・施工の確認方法、管理方法」の適切性
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p>本工事は、別途工事により分割製作した洪水吐ゲート扉体を、現地で吊込、組立を行うものであり、本工事で製作及び据付を行う戸当りとの整合性が求められる。なお、扉体を吊込む際に必要となる扉体受架台は、別途工事で製作、使用したものを再度使用する計画としている。</p> <p>さらに、戸当り据付時に十分な据付精度を確保した場合であっても、二次コンクリート打設による圧力や締固め時の振動等によって、戸当り自体の変位や据付精度の低下を招く恐れがあるため、変位防止等の適切な施工管理が必要となる。</p> <p>また、9分割された扉体は吊込、組立後に現場溶接を行う必要があり、足場や天候等、工場での溶接とは異なる現場特有の環境下での品質管理が求められる。</p> <p>これらのことを踏まえて、次の全ての事項について具体的に記述すること。</p> <ol style="list-style-type: none">① 別途工事で製作した扉体と戸当りとの整合性の確認及び精度確保のための方策と実施方法② 二次コンクリート打設時における戸当りの変位防止及び据付精度確保のための方策と実施方法③ 現場環境下における扉体の現場溶接の品質確保のための方策と実施方法	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

商号又は名称：_____

簡 易 な 施 工 計 画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：R8阿耕 耐震対策 一の堰 ゲート据付工事

評価項目	「品質・施工の確認方法、管理方法」の適切性
具 体 的 な 施 工 計 画	
① 別途工事で製作した扉体と戸当りとの整合性の確認及び精度確保のための方策と実施方法	
② 二次コンクリート打設時における戸当りの変位防止及び据付精度確保のための方策と実施方法	
③ 現場環境下における扉体の現場溶接の品質確保のための方策と実施方法	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

商号又は名称：

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：R8阿耕 耐震対策 一の堰 ゲート据付工事

評 価 項 目	「施工上配慮すべき事項」の適切性
---------	------------------

具 体 的 な 施 工 計 画

本工事は、桑野川河川内において大型土のうにより仮締切を行い、取水堰の洪水吐ゲートを更新するものである。施工期間は非出水期であるが、昨今の異常降雨による出水に対する事前準備や迅速な現場対応が必要である。

さらに、洪水吐ゲートの更新や大型土のうの設置撤去作業は、大型クレーン（200t吊り）により行う計画であり、堰に隣接する市道橋通行者に対する安全確保はもとより、堰柱や架空線等の既存工作物を損傷させないための確実な対策が必要となる。

また、限られた期間での施工とともに、関連するゲート製作工事や操作室改修工事と作業期間が重なること、加えて近隣には学校や病院があることから、関連工事との適切な工程管理とともに、第三者に対する環境対策（騒音・振動・交通等）が求められる。

加えて、建設産業の担い手の育成・確保の観点から、この工事の施工においては、県民の建設産業への関心を深めるための取組や、建設現場及びその周辺のイメージアップのほか、働きやすい就労環境の創出に取り組むこととしている。そのためには、効果的な取組の提案や、実施に向けての具体的な方策等が求められる。

これらのことを踏まえて、次の全ての事項について具体的に記述すること。

- ① 異常降雨による出水時の事前準備及び現場対応、並びに大型クレーン作業における市道橋通行者の安全確保及び既存工作物への損傷防止のための方策と実施方法
- ② 関連工事と円滑に工事を進捗させるための工程調整の工夫、及び近隣の学校・病院に対する環境対策（騒音・振動等）のための方策と実施方法
- ③ 建設産業の担い手の育成・確保につながる取組

※③の申請について、契約後に実施の是非を受発注者で協議し、有効な取組みとして実施することとした提案については、その費用を変更契約の対象とする（入札額には含めないこと）。

※③の申請について、受注後、受注者の責によらない理由により実施ができないと判断できる場合は、受注者は「同等又は同等以上」の履行義務を負わない。

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

商号又は名称：_____

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：R8阿耜 耐震対策 一の堰 ゲート据付工事

評価項目	「施工上配慮すべき事項」の適切性
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p>① 異常降雨による出水時の事前準備及び現場対応、並びに大型クレーン作業における市道橋通行者の安全確保及び既存工作物への損傷防止のための方策と実施方法</p> <p>② 関連工事と円滑に工事を進捗させるための工程調整の工夫、及び近隣の学校・病院に対する環境対策（騒音・振動等）のための方策と実施方法</p> <p>③ 建設産業の担い手の育成・確保につながる取組</p>	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

＜記述上の留意点＞

商号又は名称： _____

簡 易 な 施 工 計 画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名： R〇〇 〇〇〇〇〇工事 ←※工事名が間違っていないか確認を！

評 価 項 目	「施工上の課題への対応」の的確性
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p>〇〇ということ（工事特性）に鑑み、〇〇する観点から、次の事項について記述すること。</p> <p>① 〇〇・・・ ② △△・・・ ③ ■■・・・ ④ ××・・・</p> <p>※①～④の記述に対して、他の項目で評価することはないので、 テーマに沿った記述になっているか、再確認すること</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>特に具体的な施工計画（「工程管理」の適切性に係る「簡易な施工計画（補足：工程表）」を除く。）を記述する枠（以下「記述枠」という。）内の文字の大きさの規格は10.5ポイント以上とする。</p> <p>なお、「記述枠」の規格値は縦21.0cm、横17.0cm以内とし、55行以内で規格値以内の「記述枠」内にアンダーラインを使用しないで記述することとし、アンダーラインを使用して記述した箇所については、評価の対象としないので注意すること。</p> <p>また、執行機関での印刷結果において、以下の項目に一つでも該当する場合は、「記述枠」内の全ての記述を評価の対象外とする。</p> <p>① 文字の大きさが明らかに10.5ポイントを下回る場合 ② 「記述枠」が縦・横いずれか一方でも規格値から5mmを超えて大きい場合 ③ 「記述枠」内に56行以上の記述がある場合 ④ A4版でない場合 ⑤ 指定の枚数を超えて記述している場合</p> <p>注1：手書きの場合も同様とする。 注2：文字のうち、写真・図・表等（以下「図表等」という。）の表題、図表等と一体とみなすことができる名称等、また、英数字・単位・記号・カタカナ等は上記①の対象外とする。 注3：「記述枠」内に県が記載している文章については、テーマ番号以外は削除しても良いが、記載が残っている場合は、行数に含める。 注4：空白行は、行数に含めない。 注5：写真・図は行数に含めないが、表中の行は行数に含める。</p> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">← 記述枠：縦21cm×横17cm以内に制限 →</p>	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。